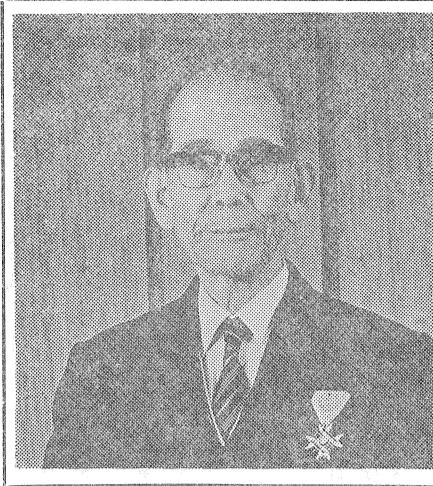


上野慧賢先生を偲びて

上野慧賢先生逝く



同憲報

題字・上野慧賢先生

発行所
東京都世田谷区上用賀一丁目駒沢大学高等学校
同窓会
TEL (700)6131(代)

大乘慧賢大和尚

上野先生を偲びて

名譽会長
河野良機

同窓会三十周年を省みて

顧問 白浜正幸

五十六年度役員總會開く

段 逕 人 開 役 五十五年度事業報告 昨年は本会結成三十周年 秋山会長・河野名誉会長の挨拶の後、田上議長により、議事が進められた。

入っていた。しかし、定期的に始めるとした。

も引き続き、住所等の確認・調査を進めて行く必要があり、同窓生の協力を切望する。

寄附金については、別掲のように多數の方々から寄附があつまり感謝してい

名譽会長 河野 良機

去る昭和五十六年六月二日、上野先生は私どもと幽明境を異にされ、不帰の人となられました。先生は法人に籍をおかれること、四十七年、その内高校は二十年になります。このよう長い期間お勤めになられた方は珍しく、全く駒沢の生字引のような方と言えましょう、実に得難い先生であり、惜しみても限りありません。

今、宗門内において、長老として陣頭に立つて教化されておられる方々の中には、先生の学生監補時代に、大なり小なり叱咤・又は助言を受けられた、諸宗師が多くおられます。

方々は、陰に陽に先生の薰陶を受けられたことと思い

ます。先生には大変厳しい面があり、又慈父のようないとなられました。私は反面もお持ちでした。私はどちらかと言いますと慈父

陶を受けられたことと思い陶を受けたと思っており

ます。先生は九州男子らしく、豪快であり又、酒豪でした。私も酒のお供をしたことがあり、盃を傾け論に花を咲かせた思い出があります。

先生は四十才代、私は三十代、花も実もあった時代を回顧して、過ぎ去った光陰を今更の如く偲び、諸行

事は無常と承知しながら、当時の先生に生き返せないかと思えてなりません。先生

は駒沢大学高等学校の草創期の困難を克服され、今日の礎を築かれました。その

功績は大きく、法人より特に名譽校長の称号が贈られました。高校も先生に酬いにあらわし、療養中とはわれないお元気な様子で葬を執り行つた次第です。

先生は安らかに涅槃の園

に遊行されることであります。最後に、去る四十年三月十七日、駒沢大学

正会員六十分であります。

上太秀副会長の司会によ

りて、本会三十周年記念

典を挙行した。病氣療養

の上野譽賢名譽会長は久

ぶりにそのお姿を会員の

前にあらわし、療養中とは

われないお元気な様子で

つた。今回の出席者は来

十三名、特別会員四十九

名であります。

正会員六十分であります。

正会員

寄附者御芳名

九月一日現在

大市津	D	石秋清野工	C	笛立	藤布J	関皆神島山服I	原金久	中松H	梅堀鈴富本矢小G	高F	上E	北多続D	那渡C	岡B
沢毛村	田元水田藤木原A	木橋浦口川道田崎部	子田喜沢	谷内木土浪嵩杉	林山	村田	波辺弘							
康悦	義誠正義正恒正康	恭真正賢貴保	博真秀	幸直明昭政伸	久秀	逸道広	清							
哲夫男	郎一孝宣典洋樹進史	市郎明一士男	拓道繼明孝	夫昭文典男一一	夫司	司豊雄	保寛孝							
白F	森野真平水E	高C北大B吉	金中丹H	松馬宮G	山浦瀬貫F	法E	宮D	星熊二十期持田大久保	I	秋H	佐松佐松F	松清E	辻	
倉島	田柄本橋川坂	田期子川野	田場沢	崎川戸江	雨本	野沢C	田端保	山木元伯井	佐々木	松元伯井	井水			
新治郎	洋素哲幸敏公	孝隆健滋	一俊之	克和達博	昭隆	文一重	文俊	年壯	孝俊	芳				
平裕爾信治	政明正博	文二夫登助朗	己輝也之	浩雄	光到	雄義信	男道一清	一司	一	一	一			
下嶋D	十C梅丸B	鈴安飯佐	西川H岩高G	高F林D	小山佐C	加高B	佐保田	若大土海老原	J渡三	I塚池高棚H栗石G	村斎			
村貫	二原山木藤島藤	藤期谷崎	村橋梨	沢崎藤	藤橋	林野井原	林野井原	辺好原	原田橋網	田毛	越藤			
泰修	文高和恵英健	良正純	高清	隆利			弘章広	泰義昌啓	清一	正義	正義	正義	正義	
一二彦	誠志則造己児	眞諭一之邦	弘臣猛薰	司明茂	浩之義司	助正仁幸造	仁幸造	豊幸	一孝					
田G	大清萩森小F	佐近E畠並小廣	林浅D高古C	小森高小	水飯B	豊二十四期安益J	堀大I石H	須渡大上國原F	八木今青	E斎				
部	沢水原安暮	藤藤木山瀬	月谷下橋原野村	島下橋原野村	田期藤永	A上川	田辺沢原田	木原村木	木原村木	藤				
良	慎祐四清宗	一克貞昭宏平	峰雄	博福宣博	容正孝	達		秀鉄俊	幸雄有保	安				
一	章一郎一誠廉孝	郎央治博行人	生司	豊史住夫文悟	誌裕友	也晃淳	明済也彦淳雄	二司雄弘						
横八中D	伴黒小添C	隅鈴川三矢天B	石鈴井毛岩吉中	二十板川加M	浅吉坂野L	長安石小岩K	大井J	雨中栗I	原H涌	中				
内木野	野岩林田	谷木名村島藤	丸木上利瀬野村期A	橋和見	井田田本	田藤井野井	野口	宮川崎木	井村	井村				
真本比	幸素嘉純雅修一	正通政武弘	仲紀	信	庄和達義	和	幸	孝浩						
仁一呂	薰彦惠也	一助彦良次郎	康弘明道雄栄哲	清一一	達夫繁齊	肇一之等道	則保	仁宙博	司司晃					
西H	佐吉G代守阿E	早佐野五兒D	山大尾小C	岩白雨安B	福後高長黒宮K	吉I狩須佐H	酒佐々木	小鈴本G太新横荒E						
野	藤村田部坂木上嵐玉	田政沢	田井宮場	島藤期A	村島川崎	田野永藤	井木塚木間	木間田川山井						
泰	裕隆憲篤不篤明正守	智高克延	弘伸義	克輝	盛正	隆廣元	敦祥義宏昭	裕良光						
男	薰次彦光平勇司彦和弘	之広浩	聰文司明	徹也久丈仁明	美彦幸泰	之教夫始彦	久弘	久弘	太郎信					
本志石田過G	山松三山F	多藤鮫浅E	島富横高D	清山杉沢C	小池永宮浅B	助小森二十七期	鈴茂梅松十K	川小J	国石田I	渡				
間	沢渡崎外田井好岸	田沢島沼	田永山木	水本浦間	室田山内海	川野泉期A	木木村沢二井林	木津島	辺					
通	雅博章晋幸寬	佳光博二富直	宏雅一	正克勝孝真	満利輝秀直	達康	康守雅							
師	博一識道司敏力治	英昭教郎雄匡樹讓	達之正晴	美已久之人	男昭健	伯樹人隆也	明均	彦一之	光					
持松E	加鳥関D早石秋吉浜水C	秋川玉B金塙山	二十八玉星河倉清川井M	中L谷K	神田下河阪川中J	滑I	米天加河H	増						
田丸	藤沢口川井葉田野上	山野川成田期置野向田藤野上	山A	口谷中村本野合田	川花海藤井	田								
榮晴	浩正秀英宣孝邦竜	義正裕秀淳	和信和武岳健		光克彰友則	幸	純三直							
一夫	昭臣一克尚義彦一浩	典樹之夫二充	夫寛郎雄徳志一	明敦	伸己博聰宏行裕	孝	郎夫樹大	春						
石C	北鈴B杉山岸柏野坪中栗吉小山	二十九中K三船千横戸王J	多大佐佐久	I小宮有H原石長吉	長鈴飯G	加大野小F	佐神田							
山	村木内口木城田村原田河本	期A村田山葉森部	田保木	宮本馬	田津沢田川木塚	内内武野	相林中							
博	秀哲健岳俊伸滿一紀利哲光	利達雅雅月		康浩秀	進裕清	信昭秀								
士	一哉吉雄夫一雄丈成晴誠彰三喜	厚勝也彦厚章明	宏誠繁明司徹	明記宏滿一志貴	英彦明章忠覺徹									
小坪磯鈴飯I	末不加曾鈴大太H	須斎村関山小星吉雨G	高緑今横秋塩鳥F	古岸小高岡岸荒根佐E	森海志江菊不D	松								
井貝木島	松破藤我木野田	貝田田口田林江宮	橋川村井吉原居賀田川橋	井本藤	脇野村藤地破田									
貴一善康秀直	一文隆秀晃雅	雅憲正敏和仁弘	精弘浩高邦浩武	伸静耕雅孝逸繁千	見浩哲雅茂豊	幸保永雄史剛	博浩雄司一之	雄巖治夫哲夫良也仁	一士二明郎之彦	彦豊男一章義人美祐	司吉夫隆夫人			
篠山戸高D	駒園佐横C小毛高渡白喜田吉	小星藤増B高追谷三十	永石渡田片三若雨居野K	菊鈴川佐坂酒野久後J	川矢原									
原田谷橋	形部藤島勝利野辺井多沢田瀬	井岡橋川山A	井渡辺幡山口林宮家	地木森藤本井村米藤	嶋野									
浩和浩義秀洋純淳	孝幸伸孝雅永信信康	哲直聖淳隆	信一俊浩雄利浩龍	功代富直岳	一剛君修俊									
一明次信	夫己一一通功治之章恭行彦行	豊也樹治一士	一己哉一和樹繁二	一勝雄道弘覺也司人充司仁										
う。	L組	が新人賞を授賞した。	我々の敵父であり、慈父であった上野慧賢先生が逝った。本会を生み育てられた恩人である。昨年十一月十六日の三十一周年記念式典には不自由なお体にもかかわらず、教え子たちに会いたい一念であえて出席された。今考えると昨年お会いできたことは幸運であった。当日は非常に楽しそうに半日を過ごしていた。	北熊池佐々木酒中原宇G	土山江法藤木地F	前柳杉E	浅中見							
とりあげ、祝福し、応援して行こうと思	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	敏雅博利秀一乃武彦裕	一直浩宏泰欣	裕昌知芳								
活躍を耳にされた方は、是非御一報を!	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	英人史幸明宏彰	之行昇治也誠	一之成志								
今後とも同窓生の顕著な活動を本紙で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	横平山仁芳真志文純宏一好浩	千々岩藤合田野久秀一誠昌正和	和伸明利也美一浩人	司直一	近藤中合	藤原島田	賢秀洋博				
活躍を耳にされた方は、是非御一報を!	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	はいかにも上野先生らしい生涯の送り方で	横平山仁芳真志文純宏一好浩	千々岩藤合田野久秀一誠昌正和	和伸明利也美一浩人	司直一	近藤中合	藤原島田	賢秀洋博				

編集後記

(四頁へ続く)